

令和6年8月30日

市政記者クラブ 様

天白区保健福祉センター福祉部保険年金課
担当：北村（電話807-3840）

本日、20:00まで待機しております。

天白区役所における国民健康保険料に係る個人情報を含む文書の誤送信について

このたび、天白区保健福祉センター福祉部保険年金課において、下記の通り個人情報を含む文書の誤送信がありましたので、ご報告します。

記

1 概要

口座振替で国民健康保険料を納付されているAさんの8月分の国民健康保険料に変更があったため、令和6年8月29日（木）にAさんの振替口座が設定されているB金融機関に名古屋市国民健康保険料口座振替停止依頼書（以下「依頼書」という。）のFAX送信を行いました。

その際に、B金融機関に加えて、誤って民間事業者C社も併せて送信先に指定してしまっていることに気づかず送信し、送信後にB金融機関あての依頼書が送信されたことC社から天白区役所へご連絡をいただいて判明したものです。

2 漏えいした個人情報

氏名、国民健康保険の被保険者記号・番号、8月分の国民健康保険料請求金額、国民健康保険料引落口座情報（金融機関情報、口座番号、口座名義人）

3 対応

- (1) 8月29日（木）にAさん宅を訪問し、経緯を説明のうえ謝罪しました。
- (2) 8月29日（木）にC社を訪問し、経緯を説明のうえ謝罪しました。なお、依頼書がシュレッダーで裁断され、個人情報が判別できない状態であることを確認しております。

4 原因

- (1) B金融機関に依頼書をFAX送信する際、送信前に番号入力の際の誤りに気付いたため、正しい番号を再入力しましたが、誤った番号は消去されたと思い込み、続けて正しい番号を入力してしまったことから、正しい番号のB金融機関に加えて、誤った番号のC社の両方に依頼書を送信してしまいました。
- (2) 正しく送信するために複数職員で確認対応をしていましたが、番号入力を誤った場合のやり直し方法などFAX機器の操作について正しく理解していなかったことから誤送信に至ってしまいました。

5 再発防止策

- (1) 保険年金課職員全員に事案を共有し、改めて個人情報保護の重要性について注意喚起するとともに、同様の誤りを起こさないよう正しい操作方法、注意点を説明しました。
- (2) 複数人で入力した相手方、相手方FAX番号が正しいことだけでなく、送信先の件数が正しいことを、指差し確認により徹底するとともに、FAX機器付近に操作及び注意事項を記載した注意書きを配置しました。